

**製品名:** ヒストン H2B (アセチル Lys5) ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab06198

研究使用のみ

## 概要

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,ELISA                                |
| 反応性    | ヒト、マウス   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | アセチル化  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。  |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

## 応用

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量  | 18kDa  |

## 抗原情報

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | H2BFS  |
| 別名           | H2BFS; Histone H2B type F-S; Histone H2B.s; H2B/s;H2BK5AC      |
| 遺伝子 ID       | 54145.0  |
| SwissProt ID | P57053   |
| 免疫原          | 抗血清は、ヒトヒストン H2B の Lys5 のアセチル化部位周辺の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50 |

## 背景

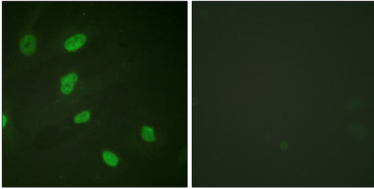
ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。ヌクレオソームは、4つのコアヒストン

(H2A、H2B、H3、H4) がそれぞれ対になって構成されるヒストン八量体に巻き付いた約 146 bp の DNA で構成されています。クロマチン繊維は、リンカーヒストンである H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造を形成します。この遺伝子はイントロンを含まず、ヒストン H2B ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子からの転写産物には、回文終結要素が含まれます。DNA パッケージング、クロマチン構成、クロマチンの組み立てまたは分解、ヌクレオソームの組み立て、防御応答、細菌への応答、クロマチンの組み立て、細胞高分子複合体サブユニットの構成、細胞高分子複合体の組み立て、ヌクレオソームの組み立て、細菌への防御応答、高分子複合体サブユニットの構成、染色体の組み立て、高分子複合体の組み立て、タンパク質 DNA 複合体の組み立て、

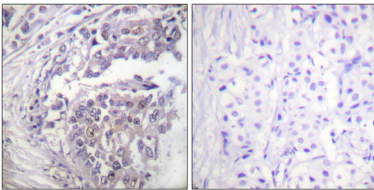
## 研究分野

タンパク質アセチル化

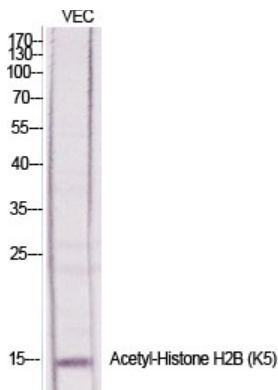
## 画像データ



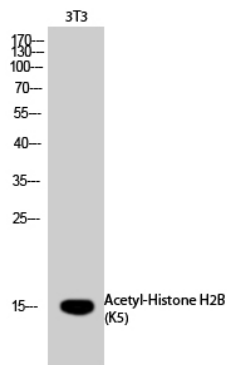
ヒストン H2B (アセチル-Lys5) 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



ヒストン H2B (アセチル-Lys5) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



アセチルヒストン H2B (K5) ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈し、様々な細胞をウェスタンブロット解析した。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。



3T3 細胞のアセチルヒストン H2B (K5) ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いたウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。